

住民説明会結果表（質疑応答を中心に）	
開催日時	平成21年9月13日（日） 19:00～20:30
会場	西尾市立平坂小学校 体育館
来場者数	180人
質 疑 応 答 の 要 旨	
Q	平坂中学校区は約7,000世帯あるが、今回の説明会出席者は町内役員等しか出席していない。今後は、開催について十分な周知をお願いしたい。合併には賛成であるが、急がずに住民に理解を得た後に進めて欲しい。前の市長の時に碧南市、蒲郡市、幸田町を含めた3市4町の構想があったがどうなっているか。
A	合併には相手方の合意が必要であり、幸田町は合併の意向はないと伺っている。碧南市、蒲郡市からも話は受けていない。西尾・幡豆は一心同体と考える。幡豆郡の力が衰えれば西尾も衰退する。1市3町で進めたい。
Q	前市長の時、相手側の市・町には問いかけがしてある。一度意向確認をし、区切りをしておく必要があるのではないか。職員の削減の説明があったが、早急な職員の首切りは難しいと思われる。都市施設管理協会を解体し、各施設に職員をあてたらどうか。
A	前市長の三河湾構想については、相手方の市・町と話をしていく。都市施設管理協会の件は、今後1市3町の話し合いの中で検討していく。
Q	合併すると西尾市の市民が重いものを背負うことになる。もっと時間をかけて、市民にしっかり説明をして欲しい。市長の任期内で考えていただいたらどうか。以前の合併ではこの地区は良い合併とは思えなかった。
A	合併は急ぎすぎとは思っていない。計画をたて計画どおりに進めていくことが大切と思う。先延ばしをしてもメリットは出てこないと思う。合併については一日も早い対応が必要と考える。ご理解をいただきたい。
Q	自民党から民主党へ政権交代がされる。合併についてはどのような施策になっていくのか。人件費について、給料は下がるのか、職員の削減はどうなるのか。
A	民主党の基本的な考えでは地方分権を進めると示されており、今より後退するとは考えられないが、今後確認をしていきたい。職員については、重複する部所等ダブリが予想される職員数の削減をしていきたい。
Q	西尾市におけるメリット、デメリットの説明をして欲しい。国民健康保険

料、介護保険料など個々なものについて、上がるのか、下がるのか示して欲しい。

A：事務事業については現在すり合わせ作業を進めており、今後1市3町で協議をしていく。

Q：新市の名称について基本的には西尾市とすると説明があったが、マスメディアでは、吉良町は吉良市を要望しているとあったがどうか。

A：合併について新市の名称は大きな問題であるが、西尾市とすることを原則に協議していきたい。

Q：ランドデザインのなかでより良い構想を作成して欲しい。この地区は、以前の合併からあまり変わっていない。合併をして良かったなどいえるよう進めて欲しい。

A：この地域は海、山、川もある。農業、漁業、商業、工業や観光もあり、すばらしい地域と思っている。海は大きな資源であり有効な活用をしていきたい。我々の住んでいるところは、我々の力で日本一にしていきたい。住民の方のお力が大切であり、お力をお貸しいただくようお願いしたい。

Q：3町の住民は吸収合併で、本当に理解しているのか。なぜ、この合併の話が出てきたのか経過を教えて欲しい。合併は理想的な行政改革というが、1市3町のこの規模で理想的なのか、もっと大きな区域の合併は考えられないのか。

A：生活圏において農協、青年会議所、医師会、連合など、ほとんどの団体が1市3町の広域であり、各団体からも一日も早い合併を進めて欲しいと陳情されている。他の市・町を含む合併は長期になってしまう。1市3町で進めたい。経過については、合併特例法の期限までにとということで、早期合併の話が出てきた。

Q：西尾市と3町では財政の体力に違いがあり、合併すると西尾市の負担が大きくなるのではと心配である。そんな中で、情報開示が大切と思う。今後調整が進む中、ホームページなどで内容を示して欲しい。

A：今後合併協議会設立後は、議会に報告するとともにホームページにも掲載していく。また、住民説明会も開催していく。